

南ヶ丘小学校便り 第6号

校訓【心をみがき 体をきたえ 夢を大きく】

令和2年7月10日

文責：北里 敦

先週の土曜日の朝、熊本県の南部地域で記録的な大雨が降り、人吉球磨・芦北地域では、甚大な災害が発生しました。多くの尊い命が奪われました。球磨川などの氾濫により多数の家屋が浸水し、多くの方々が被災されました。さらに今週に入り九州北部地方や中部地方での豪雨で多くの河川が氾濫し、広範囲の流域が浸水しました。報道される映像を見て、災害の凄まじさに絶句しました。亡くなられた方にお悔やみ申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げ、一日も早い復興を祈念いたします。

近年、豪雨や台風による大きな被害が多発しているように思います。私たちが住んでいる合志市は幸い災害の少ない地域ですが、いつ大きな災害が発生するか分かりません。『災害は忘れたころにやってくる』と言われる。今回の豪雨を通して、日頃から防災減災についてしっかり備えておかなければいけないと改めて考えました。学校では7日の朝、運動場の桜の木が一本倒れました。子供たちへの被害などありませんでしたが、一歩間違えば大きな事故に繋がっていました。今後、日常の安全点検をさらに慎重に実施していきたいと思えます。

夏休みまであと3週間です。各教科まとめの時期に入ります。梅雨末期の蒸し暑い日が続きます。体調管理に十分に気をつけて、元気な学校生活を送りましょう。

○委員会活動がんばっています。

本校では5・6年生の皆さんが、13の委員会活動に分かれて活動を行っています。南ヶ丘小をもっとすてきな学校にするために、自分たちで決めた目標に向かって日々の活動に取り組んでいます。

令和2年度の各委員会の目標

- ・児童会役員：優しさいっぱい、元気いっぱい、チャレンジいっぱい
- ・体育委員会：みんながチャレンジしたいと思える企画を立てる
- ・整備委員会：休まず、すみずみまでもくもくそうじを最後までがんばろう
- ・音楽委員会：歌声いっぱい、楽しさいっぱい、ハーモニーいっぱい
- ・給食委員会：安全な給食にするために協力してがんばろう
- ・人権委員会：差別のない楽しい学校を作ろう
- ・広報掲示委員会：みんなが元気になるような新聞記事をはって新聞のおもしろさを伝える
- ・環境委員会：資源を大切にしよう
- ・図書委員会：いっぱい図書室に行って、いっぱい借りて、いっぱい読んで本を好きになろう
- ・放送委員会：時間を守って、明るく楽しく聞きやすい放送をしよう
- ・生活委員会：あいさつ、そうじ、助け合いなんでもチャレンジ
- ・緑化委員会：花だんの水やりを忘れず、緑あふれる学校にしよう
- ・保健委員会：みんなが安心してすごせるような取組をする

おはようございます！

生活委員会の皆さんは、水曜日の朝正門近くであいさつ運動をがんばっています。登校してくる皆さんに「おはようございます」と元気のよいあいさつをしています。登校してきた皆さんも元気なあいさつを返しています。南ヶ丘小にさわやかなあいさつの輪が広がっています。生活委員会の皆さん、ありがとうございます。



